

令和4年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

| 視点 | 4年間の目標 (令和2年度策定) | 1年間の目標 | 取組の内容 | | 校内評価 | | 学校関係者評価 (月 日実施) | 総合評価 (月 日実施) | |
|-------------------|---|--|--|--|------|----------|--------------------|--------------|-------|
| | | | 具体的な方策 | 評価の観点 | 達成状況 | 課題・改善方策等 | | 成果と課題 | 改善方策等 |
| 1 教育課程 学習指導 | ①専門性を向上させ、キャリア教育を充実させるとともに、共通教科・科目を適切に設置した教育課程を作成する。 ②商業教育の特長を明確にし、普通科との併置の特性をいかした教育活動を検討し、新校計画につなげる。 | ●再編統合に向け、教育課程等の整備を進め、系やコース、科目選択が適切にできる体制づくりを図る。 | ●厚木東高校との定期的な打合せ、新校準備委員会の活動をとおして、新校の基本設置計画等を確立する。 | ●スケジュールの達成状況。 ●新学習指導要領と再編統合を見据えた教育課程等の検討ができたか。 | | | | | |
| 2 生徒指導・支援 | ①社会の一員として行動するための規範意識を高めるとともに、国際的な視野を養いながら社会貢献に対する意識を育む。 ②生徒一人ひとりの状況に応じた相談体制を強化するとともに、活動を通して主体的に行動できる人材を育成する。 | ①TPOを踏まえた適切な判断力と行動力を育み、目的をもって計画的な行動をとれるよう指導する。 ①②生徒が新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、工夫して部活動や学校行事に取り組めるよう支援する ②教育相談体制について、外部との連携・内部での情報共有を強化する。 | ①健康観察、厚商手帳、あいさつ、スマホ利用、交通ルール等の4項目について学校生活での重点項目として支援する。 ①生徒自身に年間の行事準備日程を決め実行していけるよう支援する。 ②教育相談に関する校内組織を強化するとともに、外部組織の積極的活用をさらに推進する。 ②厚木東高校との合同チーム等、統合に向け、いくつかの部活動で両校の生徒と一緒に活動してみる。 | ①日常的に厚商手帳を80%以上の生徒が活用しているか。交通事故報告書による事故発生件数が前年比60%となっているか。 ①行事準備日程を組み、実行して行うことができたか。 ②教育相談体制について職員必携に明確にしたうえでマネジメントできているか。外部組織を定期的に活用できているか。 ②合同チームを運営していく上で問題点を確認し、解決に向けた手立てを講じることができたか。 | | | | | |
| 3 進路指導・支援 | ①社会的・職業的に自立させ、即戦力として社会で活躍できる人材を育成する。 ②企業から信頼される実績を積み上げるととも | ①職業理解・上級学校理解を早い時期から進め、進路意識を高める。 ②ガイダンスや企業・学校見学を通して、可能 | ①年間を通じた計画的な進路面談、ガイダンス、見学会等を行い、キャリアパスポートを活用した振り返りを行う。 ②外部機関や企 | ①生徒の進路意識がガイダンスや面談を通して高まったかをアンケートにて確認する。 ②1学期末時点での成績不審者 | | | | | |

| 視点 | 4年間の目標 (令和2年度策定) | 1年間の目標 | 取組の内容 | | 校内評価 | | 学校関係者評価 (月 日実施) | 総合評価(月 日実施) | |
|----|---------------------|---|--|---|---|----------|--------------------|-------------|-------|
| | | | 具体的な方策 | 評価の観点 | 達成状況 | 課題・改善方策等 | | 成果と課題 | 改善方策等 |
| | に、進学指導の充実を図る。 | 性を追求し、生徒の個々に応じた適切な進路指導を展開する。 ●再編統合に向け、進路指導の対策整備を推進する。 | 業、上級学校対応を充実させ、最新の進路情報を生徒、学年に伝えらえるよう努める。 ●生徒の進路先や活用校の新校準備委員と連携し進路指導の具体策を策定する。 | 数とその内容を分析して2学期以降のきめ細やかな進路指導につなげる。 ●再編統合を見据えた進路指導の検討ができたか。 | | | | | |
| 4 | 地域等との協働 | ①地域に開かれ、地域と共にある学校を実現する。 ②地域連携部会の意見を取り入れ、実現可能な取組についてスピード感をもって充実させる。 | ①広報PR活動を計画的かつ柔軟に実施し、新校について中学校及び地域に発信する。 ②PTA活動、地域貢献活動を関係機関と連携し進め開かれた学校づくりに取り組む。 ●「地域とともにある学校」として、地域貢献活動を充実させる。 | ①学校説明会、体験入学、個別相談会、中学校訪問等を計画的、効果的に実施する。 ②PTA活動、地域貢献活動、出前講座、チャレンジショップ等を充実させる。 ●学校運営協議会等の意見を参考に生徒が主体的に地域貢献活動を行う。 | ①競争率が1.1倍以上、学校説明会等の参加実績が前年比20ポイント増となったか、広報PR計画書に基づいて実施できたか。 ②PTA活動のほか地域貢献活動、出前講座、チャレンジショップ等をより多く実施し、開かれた学校づくりに貢献したか。 ●地域の教育力を活用し、教育的交流の場を増やせたか。 | | | | |
| 5 | 学校管理 学校運営 | ①安全で安心な信頼される学校を維持する。 ②不祥事防止を徹底し、信頼に根ざした学校づくりを推進する。 | ①新校を見据えた施設設備の維持管理を行う。 ②不祥事防止研修会を継続実施し、教職員の意識の向上を目指す。 | ①施設・設備の点検により必要物品の洗い出し、購入、廃棄を計画的に行う。 ②外部講師や討議を用いて不祥事防止に係る研修会を行う。 | ①施設・設備の点検を実施し、事務室と連携して購入計画や、廃棄計画を立てることができたか。 ②教職員各自が課題を見つけ、解決を図ろうとしたか。 | | | | |